



10月30日、奥物部ふるさと市（物部町）にパウンドケーキ専門店 Pound et Totty（ポンド・エ・トッティ）がオープンしました。

同店では、閉校した大栃高校の生徒が残したユズ菓子レシピを基に作ったパウンドケーキ（無添加）が販売され、店名は、ゆずをモチーフにした大栃高校のキャラクタートッティからつけられました。出店にあたっては、物部町婦人会（中川幸子会長）が準備を進め、運営はすべてボランティアにより行われています。



開店時間 金～月曜日 10時～16時  
【問い合わせ先】 ☎58-2460



10月24日、アンパンマンミュージアム周辺施設で、今回で12回目となる香北いきいき合衆国が開催されました。

健康センターセレネの芝生広場では、地元食材を使った加工品・農産物の販売やアンパンマンキャラクターのボディペイントなど多彩な催しが行われ、時折小雨の降る天候にもかかわらず、たくさんの人出でにぎわっていました。

ステージでは、蕪生太鼓、フラダンスのショーなどが行われ、特にアンパンマンショーは子どもたちに大人気で、ステージから流れる音楽に合わせて、一緒に踊るかわいらしい姿も見られました。

## 長年の功績をたたえて 市民賞表彰式

11月3日、第5回香美市市民賞表彰式がプラザ八王子で開催されました。同賞は、産業・教育・文化・政治・福祉などの分野で活躍、貢献のあった方を表彰するもので、今年は3人の方が選ばれました。

かぎやま しずこ  
**鍵山静子さん**（土佐山田町小田島）86歳

長年にわたり、なぎなたの指導者育成に努め、土佐山田なぎなた会発足当時から、会の代表並びに指導者として尽力されました。

また、県なぎなた連盟においても、副会長など要職を30年以上歴任されています。

ささき もりお  
**佐々木盛生さん**（香北町美良布）70歳

昭和49年に、佐々木歯科診療所（香北町美良布）を継承し、地域医療に従事されたほか、長年にわたり、香北中学校や大栃高校などの校医として保健行政に貢献されました。

くすのせ けんぞう  
**楠瀬賢三さん**（土佐山田町楠目）70歳

昭和58年に楠瀬医院（土佐山田町楠目）を開院し、地域医療に従事されたほか、香美市産業医および佐岡小学校などの校医として保健行政に貢献されました。



11月7日、香北交通神社（土佐山田町杉田）で、香北交通神社慰霊祭が行われました。

この慰霊祭は、交通安全協会香美支部（松村純爾支部長）の主催で、毎年、香北町橋川野の国鉄バス転落事故のあった11月7日に行われています。慰霊祭では、転落事故で亡くなられた方とあわせて、香美警察署管内で、交通事故で亡くなられた方をまつており、317人の方が祭られました。



国鉄バス事故現場の供養碑

香北町橋川野の国鉄バス転落事故  
昭和25年11月7日午後6時55分頃、山田発在所行き中型国鉄バスが、国道195号（香北町橋川野）で、約60m下方の物部川へ転落。車体は大破し、乗客61人中、死者34人、重傷者23人、軽傷者4人という大事故がありました。



10月2・3日、えびす商店街（土佐山田町）で第13回えびす昭和横丁が開催されました。

今回は、開催期間が延長され、初となるミニSも登場しました。商店街に並ぶクラシックカーには、興味深そうに見入る見物客の姿が見られ、商店街がにぎわいました。



10月3日、プラザ八王子で第4回香美市健康まつりが開催されました。

当日は、大雨洪水警報が発表されるほどの悪天候となり、健康ウォークが中止となるなど、人出が心配されましたが、血圧・体脂肪・骨密度測定コーナーには131人が訪れ健康状態のチェックをしました。その他にも各種団体がそれぞれの活動をPRするなど、大雨にもかかわらず多数の来場者がありました。また、今年初めて各催しをつなぐスタンプラリーが実施され、参加者はそれぞれのコーナーを興味深く回り、41人が景品を受け取りました。